

## A13 艇とオールを選択と補修 REPAIRING of THE BOATS and OARS

# A13

この章では、艇およびオールの購入についての助言、その維持管理にあたり特に劣化や損傷に対する整備補修の方法について解説する。

日本人は元来、ものを大切に、節約を美德としてきたが、第2次世界大戦後の戦後復興のなかで、高度経済成長期、特に1970-80年代の頃、大量消費、浪費の習慣が身につけてしまったように思う。

艇もオールも、耐用年数という固定観念をすて、長く乗ることを前提に、正しい日常の取り扱いと小まめな整備・補修を行えば、おどろくほど長く艇を良い状態で維持でき、またその整備費用も低いレベルに抑制できる。

RM2008での新規掲載：[RM3] ↓

### 艇・オールの選択

- A13-001 艇の選択と導入
- A13-002 オールの導入

### 艇・オールの補修1：基本の資機材

- A13-003 艇・オールの補修 -概要-
- A13-004 修理用工具1
- A13-005 修理用工具2 -電動工具その1-
- A13-006 修理用工具3 -その他周辺機器他-
- A13-007 塗料と塗装
- A13-008 接着資材と接着
- A13-009 テープ類と貼り付け

### 艇・オールの補修2：基本的な補修作業

- A13-010 下地の調整(サンディング) [RM3]
- A13-011 FRPIによる補修の基本1 -材料-
- A13-012 FRPIによる補修の基本2 -作業手順-
- A13-013 FRPIによる補修の基本3 -補足-
- A13-014 ハルの劣化・損傷の修理
- A13-015 キャンバスの張替え
- A13-016 各種付属品の整備補修
- A13-017 レールの補修と整備
- A13-018 オールの整備補修
- A13-019 プラスチック・スリーブの交換 [RM3]
- A13-020 ドリルによる穿孔 [RM3]



# REPAIRING of the BOATS